

## 滋賀ブロック２０１４年度褒賞審査基準

### 事前書類審査

#### ●褒賞申請書類

1)	事業実施の背景が地域のニーズや課題と合致しており、かつ手法が適しているかどうか。	
2)	地域のニーズや課題に対して、調査・研究がされているかどうか。	
3)	青年会議所が実施すべき運動として意義が明確で、青年会議所としての独自性があるかどうか。	
4)	メンバーの協力が得られ、メンバーの成長につながる事業であるかどうか。	
5)	将来性のある展望があり、運動の広がりや地域の成長に寄与する見込みがあるかどうか。	
6)	事業開催前に地域へしっかりと宣伝し、目的・趣旨が伝えられていたかどうか。	
7)	地域の方々や他団体との協力が得られた事業であるかどうか。	
8)	事業後に、地域社会への貢献度・影響度の高い事業であるかどうか。	
9)	事業規模に対する事業費は適切であるか（費用対効果）	
10)	褒賞申請書が事業全体を検証し、判り易くまとめられているか	

1：優れていない 2：あまり優れていない 3：概ね優れている 4：優れている 5：非常に優れている

※ ブロック会長審査員5名：満点50点×6名＝300点

## 滋賀ブロック 2014 年度褒賞審査基準

公開審査

### ◆プレゼンテーション

1)	事業を開催するに至った経緯や問題定義について	
2)	定義された問題に対する目的や説明について	
3)	目的達成のための調査や開催までのプロセスの内容について	
4)	目的達成のための工夫やその効果について	
5)	地域からの反響がどうであったかについて	
6)	主催者側のメンバーの協力や自己研鑽等について	
7)	事業完了後のフォローアップや将来への展望について	
8)	表現力・話し方がわかり易く事業全体の流れについて	
9)	質疑に対する明確な答弁がされているか	
10)	プレゼンによる事業全体を通しての評価	
参考	一番良かったと思われる点 ①地域の現状認識と事業開催に至る経緯 ②目的達成の為の調査および手法 ③メンバーの協力および一体感 ④地域からの反響や地域への貢献度 ⑤将来性やビジョン ⑥その他 ( )	
総評		

1：優れていない 2：あまり優れていない 3：概ね優れている 4：優れている 5：非常に優れている

※ ブロック会長審査員5名：満点50点×6名＝300点

※ 外部審査員14名：満点50点×14名＝700点